

合成スラブ構造用デッキプレート QLデッキ新耐火認定
国土交通大臣認定取得

軽量コンクリート耐火認定取得



『QL75-7200』 -高荷重・耐火補強筋不要仕様-

幅広いスパンでの高荷重化、山上スラブ厚減等のご要望に対応し
QLデッキ合成スラブ床耐火構造の大臣認定範囲を拡大しました。

◇幅広いスパンで許容積載荷重*1を1.3~2倍拡大、スパン3.6mで7.2kN/m²に対応*2*3

◇普通コンクリートの山上スラブ厚を10mm低減、床2時間耐火でも80mmで使用可能

⇒3.4mを超える大スパン域では山上スラブ厚を15mm低減、80mmで使用可能

◇単純支持の場合でも、耐火補強筋が不要



QLデッキ(QL99-75)

既往認定との比較

連続支持合成スラブ2時間耐火(普通コンクリート)の例

許容最大積載荷重 5.4kN/m²
(スパン3.6mの場合)

ひび割れ拡大防止筋D10-200×200

普通コンクリート

山上スラブ厚

95mm

75mm

QL99-75-12

許容最大積載荷重 7.2kN/m²*2
(スパン3.6mの場合)

ひび割れ拡大防止筋 線径6-100×100

普通コンクリート

山上スラブ厚

80mm

75mm

QL99-75-12

1.3倍

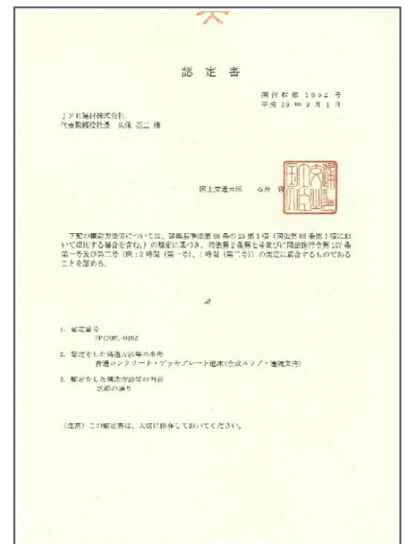
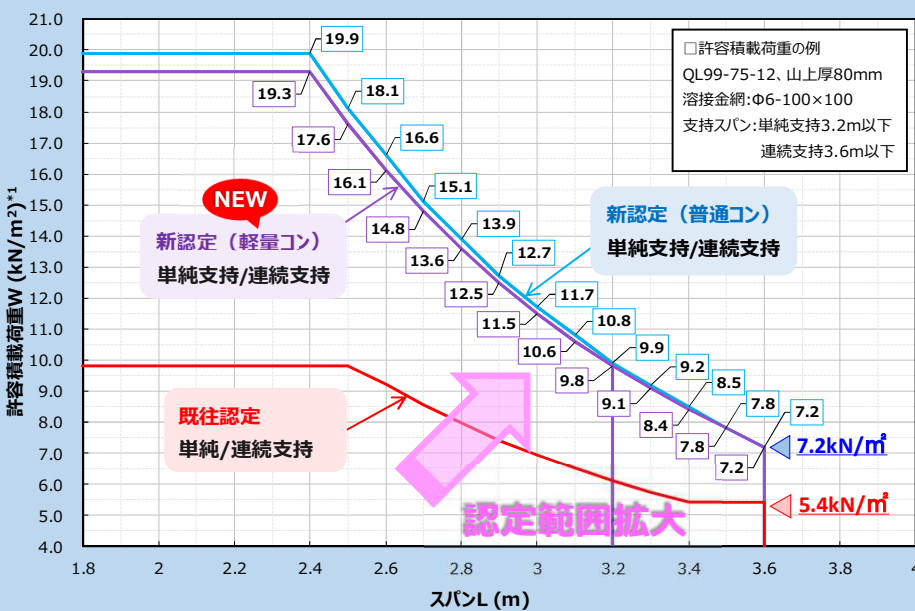
15mm
低減

既往認定 合成スラブ工業会仕様

新認定 QL75-7200 (FP120FL-0162)

幅広いスパンで許容荷重を拡大したことで、RCスラブが混在していたプランも
全て合成スラブに置き換えることが可能となり大幅なコストダウン*4を実現します!

QLデッキ合成スラブ耐火認定範囲



認定書[FP120FL-0162]
(連続支持 普通コンクリート)

*1 許容積載荷重=自重を含めた全荷重(仕上げ荷重等も含む)

-自重(デッキプレート重量+コンクリート重量+ひび割れ拡大防止筋重量)

*2 ページの新認定許容積載荷重範囲は、デッキプレート板厚1.2mm、山上コンクリート厚さ80mm、ひび割れ拡大防止筋Φ6-100×100とした場合です。山上スラブ厚等が異なる場合は、裏面の表から許容積載荷重を算出してください。

*3 単純支持の最大スパンは3.2mです。

*4 各低減効果は条件により異なります。

